

ディレクターは、“フツウ”の市民。

第6回

ちえりあ
映像
フェスタ

入場無料

申し込み不要

出入り自由

ビデオ作品上映会

北海道・札幌の日常を切り取った
アマチュア手づくりビデオを一挙上映!

日時

平成30年3月3日(土)

13:00上映開始(12:30開場) / 16:00終了(予定)

会場

札幌市生涯学習総合センター ちえりあ 6階 講堂

(札幌市西区宮の沢1条1丁目)



コーディネーター

伊藤 隆介氏

映像作家 北海道教育大学 教授

札幌でいちばん面白い映像イベントです!自然、ふれあい、歴史、そしてなんとと言っても人の魅力。自由な視点で北海道を再発見、地域の新たなプライドを見出す力作たちにご期待ください!

◆会場へのアクセス

- 地下鉄.....
東西線「宮の沢」駅から地下直結徒歩約5分
- JRバス・中央バス.....
「宮の沢バスターミナル」から地下直結徒歩約3分
または「西町北20丁目」から徒歩約1分
- 駐車場.....
隣接する西友の立体駐車場をご利用ください
※1時間まで無料
(ちえりあ館内の認証機押印で2時間無料。以降30分100円)



お問い合わせ 事業課 メディア・視聴覚係 電話011-671-2121

主催/札幌市生涯学習センター

上映作品紹介

PART I 歴史を探る 13:00 ごろ～

なつかしき我が母校

幼いころ、亡き母から聞いた開拓秘話は、素手で開通させた100mの用水路トンネル。そして111年の歴史に幕を降ろす我が母校にも、知られざる開校秘話があった。



甦った豊平館

重要文化財「豊平館」が、4年間に渡る耐震補強と保存修理を終え、2016年6月にリニューアルオープン。ボランティアガイドの案内を交えて、記録映像を作った。



舞 伝承

丘珠獅子舞を撮り続けて5年。神社から特別な許可を得て撮影した拜殿の中からの映像も加え、札幌市の無形文化財でもある郷土芸能の魅力を伝える。



PART II 地域を楽しむ 13:40 ごろ～

復活大ひまわり迷路&ピザ祭り

しばらく休止されていた「ひまわり迷路」が再開されることに。大学の研究室の協力で、ドローンも使用して迷路が作られた。同時に開催した「畑でレストラン」の様子も。



朗読ボランティアグループ まちの灯

江別市で30年以上に渡り視覚障がい者のための「声のお便り」を作成しているボランティア団体「まちの灯（あかり）」の活動と、その裏側を紹介する。



Work Shop Live

8月に江別市民会館で行われたバンド公演リハーサルの日、普段は見られないホール設備を見ることができた。演奏会には実に多くのスタッフが関わっている。



ジンギスカンアートミュージアムと持ち寄りジンパ

ジンギスカン鍋200枚以上を展示するこの私設博物館では、所蔵の鍋で参加者が持ち寄った肉を焼くジンギスカンパーティ（ジンパ）が行われている。



特別上映 14:40 ごろ～

ちえりあビデオクルー「追憶」(仮)

ビデオ講座の元受講者が集まり、さまざまな撮影依頼に応じて映像作品を制作するグループ「ちえりあビデオクルー」。創成期を支えた懐かしいメンバーの追憶。

PART III 自然を発見 14:50 ごろ～

おしどりの詩

北大構内のおしどりの行進は、今や春の風物詩。昔のままの自然が残る環境が、子育てに適しているのでしょう。この行進がいつまでも見られることを願って…。



サケのふるさと 琴似発寒川

発寒小のサタデースクールで行った鮭の観察会と水中の鮭の様子を収録。札幌ほどの大都市で鮭の遡上が見られるのは大変珍しい。この環境を守っていきたい。



PART IV 人と魅力 15:15 ごろ～

回想

26年4月から2年間、札幌市民として過ごした間に撮りためた映像、写真等で作品を構成。札幌、積丹、真狩、宗谷…懐かしく、楽しい思い出が蘇った。



こだわりのそば

行啓通りにある八天庵は、創業70年を越す老舗のそば屋。月に一度、おかみの作る季節の料理とお酒を楽しむ月例会は、もう190回を超えている。



石島忍の人生散歩 木彫りの芸術に心惹かれて

アイヌの木彫り芸家「砂澤ビッキ」に感銘を受けた石島さんは、ビッキの作風をはじめ、生き方、哲学にも惚れ込み、今もその思いを多くの人に伝えている。



紅葉詩人

紅葉には不思議な力があるようだ。そのせいか、ふと粋な老い方をしたいと思ったり、若いアベックには大きな声援を贈りたくなるのだ。諸々の思いを作品にした。

